

組織名	随分附地域資源保全会				
対象農用地	農業用施設				■ 農地維持
[農地維持] 25 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (農村環境保全活動まで)
[資源向上] 25 ha	2 km	km	7.6 km	3 箇所	■ 資源向上 (多面的機能の増進)
農業者 約	50 名	活動開始年度	平成 26 年度	活動	7 年目
農業者以外の構成団体	随分附老人会				
地域の概略	<p>本地域は、笠間市の東部に位置し、昭和40年代の圃場整備事業によって整備された水田地帯と、昭和50年代の畑地総合整備事業によって整備された花卉栽培を中心とした畑地地帯です。</p> <p>この事業を始める以前からも7つの自治会が一体となり農業用地や生活環境の維持管理に努めてきました。</p>				

◆上半期の活動報告◆

景観形成



令和2年 4月19日(日)

老人会による花壇の維持管理(植栽・草取り・灌水など)。コロナウイルス感染への対応のため分散実施した。

令和2年 5月19日(火)

大雨降雨後、各施設の点検を実施した。排水路からの逆流、農道・農地の状況。



令和2年 7月 5日(日)

ため池の草刈作業を実施した。  
8/29 農道・水路・農地周りの草刈作業を実施した。

令和2年 7月25日(土)

大雨降雨後に各施設の点検を実施した。河川堤防から農地への越流箇所の状況。



異常気象時の対応作業

◆継続して取り組んだこと◆

生態系保全 外来種の駆除



特定外来生物(オオフサモ)の繁殖状況の確認と駆除・移出防止対策

◆今後の展望◆

今年は7年次を迎えたが、コロナウイルス感染への対応を余儀なくされた。引き続き、特定外来生物のオオフサモの除去作業を進めるとともに、アレチウリなどの繁殖状況に注視していく。今後とも各施設の良好な維持管理のあり方を検討し、方策を講じていく。

◆令和2年下半期のスケジュール◆

11月	事業報告会資料作成・報告
12月	(事業報告会・事務研修会)
	事業経過確認・事業検討
1月	草刈り・芝焼き
2月	農用地等点検作業
3月	事業経過確認・事業計画